

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	武蔵野美術大学大学院
課程名:	造形構想研究科造形構想専攻

要件該当授業時数:	63単位
要件該当授業時数/総授業時数:	61%

分類	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	造形構想基盤講義	1	4		○			篠原 規行	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
必修	造形構想基盤演習	1	2		○			篠原 規行	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
必修	クリエイティブリーダーシップ論Ⅰ	1	2		○			山崎 和彦	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
必修	造形構想研究指導Ⅰ	1	4		○			井口 博美	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
必修	クリエイティブリーダーシップ論Ⅱ	2	2		○			山崎 和彦	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
必修	造形構想研究指導Ⅱ	2	6		○			井口 博美	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	インタラクティブイノベーション演習Ⅰ	1・2	2		○			長澤 忠徳	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	インタラクティブイノベーション演習Ⅱ	1・2	2		○			長澤 忠徳	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	コンテクスチュアルスタディーズ演習Ⅰ	1・2	2		○			長澤 忠徳	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	コンテクスチュアルスタディーズ演習Ⅱ	1・2	2		○			長澤 忠徳	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	デザインエンジニアリング特論	1・2	1			○		石黒 猛	石黒猛事務所
選択必修	産学プロジェクト実践研究Ⅰ	1・2	2	○	○	○	○	若杉 浩一	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科(実務家教員)
選択必修	産学プロジェクト実践研究Ⅱ	1・2	2	○	○	○	○	若杉 浩一	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科(実務家教員)
選択必修	Creative Research	1・2	3			○		荒川 歩 岩 崙 博論	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科 株式会社博報堂
選択必修	サービスデザイン特論	1・2	3			○		長谷川 敦士	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科(実務家教員)
選択必修	造形言語リテラシー演習Ⅰ	1・2	2		○			白尾 隆太郎	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	造形言語リテラシー演習Ⅱ	1・2	2		○			白尾 隆太郎	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	造営言語リテラシー実習	1・2	2		○			赤塚 祐二	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	情報表現研究	1・2	2		○			小川 修一郎	
選択必修	スタートアップ研究	1・2	2			○		西村 真里子	株式会社HEART CATCH
								渡邊 賢太郎	Mistletoe Japan合同会社
								竹本 吉輝	株式会社トビムシ

選択必修	国内フィールド研究	1・2	2				○	荒川 歩	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	海外プロジェクト研究	1・2	2				○	長谷川 敦士	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科(実務家教員)
選択必修	知的財産戦略論	1・2	2				○	布施 徹朗	シズベルジャパン株式会社
選択必修	映像・写真特論	1・2	4					橋本 典明	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	デザイン史研究	1・2	4					木田 拓也	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	西洋美術史研究	1・2	4					北澤 洋子	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	現代芸術研究	1・2	4				○	田中 正之	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	東洋美術史演習	1・2	4					朴 亨國	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	現代建築論	1・2	4					岡山 理香	武蔵野美術大学大学院 造形研究科
選択必修	作家・作品研究	1・2	4					三浦 均	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	近現代美術史演習	1・2	4				○	田中 正之	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	現代都市論	1・2	4					未開講	採用手続中
選択必修	工芸史演習	1・2	4					木田 拓也	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	日本美術史研究	1・2	4					玉蟲 敏子	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
選択必修	映像芸術論	1・2	4					Christophe Charles	武蔵野美術大学大学院 造形構想研究科
合計:	35科目						103		単位

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。